

GV-NX68T256DH

GeForce™ 6800 GT グラフィックスアクセラレータ

ユーザーズマニュアル

改版 101

著作権

© 2005年 GIGABYTE TECHNOLOGY CO., LTD

GIGA-BYTE TECHNOLOGY CO., LTD. ("GBT")が有します。GBT の書面による承諾なしに、本書の一部または全部を、転載または複製することを禁じます。

商標

本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

注

VGA カードの保証が無効となりますので、VGA カードのラベルを剥がさないでください。

情報技術の急速な進歩により、本書を出版後、仕様が変更される場合がありますので、ご了承ください。

記載内容の誤り・不適切な表現、誤字脱字など、その結果生じたいかなる損害等に関しても、本書の作者は一切の責任を負いかねます。

1. ハードウェアの取り付け



注意

拡張カードには、非常に繊細な集積回路(IC)チップが搭載されています。静電気からICチップを保護するため、コンピュータを使用する際は必ず以下の注意事項に従ってください。

1. コンピュータの電源を OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. コンピュータのパーツを取扱う前に、接地リストストラップを着用してください。リストストラップがない場合は、接地物または金属物に両手で触れてください。
3. システムからパーツを外す際は、必ず、パーツを帯電防止パッド、またはパーツ付属のバッグの上に置いてください。

カードには精密電子装置が含まれているため、静電気によりダメージを受けやすく、取り付け前は必ず、出荷時の包装のまま保管して置いてください。パッケージの開梱と取り付けは、接地された帯電防止マットの上で行ってください。オペレータは、必ず、帯電防止マットと同じ位置で接地された、帯電防止リストバンドを着用してください。

カードカートンに、明らかな損傷がないかどうかを確認してください。出荷または取扱いにより、カードが損傷する場合があります。まず初めに、カードは出荷・取扱いによる損傷がないことを確認してください。

- カードが損傷している場合は、絶対、システムの電源を入れないでください。
- グラフィックスカードを正しく作動させるためにも、承認された Gigabyte BIOS のみをご使用ください。承認されていない Gigabyte BIOS を使用すると、グラフィックスカードの故障の原因となります。

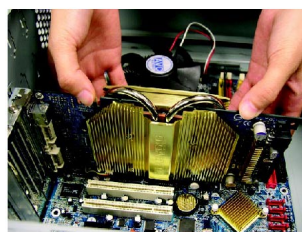
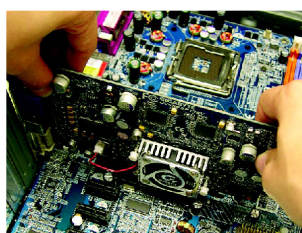
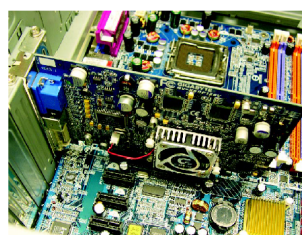
1.1. ハードウェアの取り付け

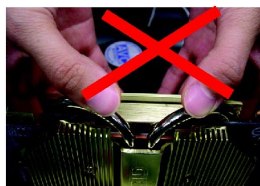
グラフィックスカードの取り付け。

グラフィックスアクセラレータカードの取り付け準備ができています。

グラフィックスアクセラレータカードを取り付ける：

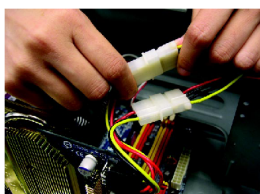
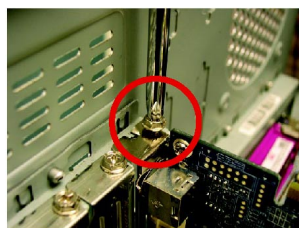
1. コンピュータとモニタの電源を OFF にし、コンピュータ背部からディスプレイケーブルを外してください。
2. コンピュータのカバーを外してください。カバーの取り外しに関する詳細は、コンピュータマニュアルを参照してください。
3. コンピュータに既存のグラフィックスカードすべてを取り外してください。
または、オンボード・グラフィックス機能がコンピュータに装備されている場合は、マザーボードにおいて、それを無効にしなければならない場合があります。詳細に関しては、コンピュータのマニュアルをご覧ください。
4. PCI エクスプレス x 16 スロットの位置を確認してください。必要に応じて、スロットから金属カバーを取り外してください；その後、PCI エクスプレス x 16 スロットにグラフィックスカードを合わせ、カードがしっかりとめ込まれるまで押してください。





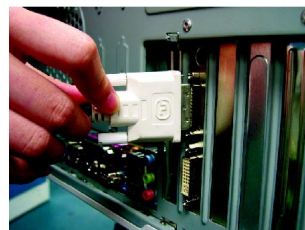
警告！
グラフィックスカードをインストールする際は、ヒートパイプを押さないでください。押すとヒートパイプがずれて GPU と放熱パッドの接続が悪くなり、放熱効果に影響します。システムが不安定になるのを防ぐため、グラフィックスカードの動作中には触れないでください。

5. カードをねじで固定し、コンピュータのカバーを戻してください。

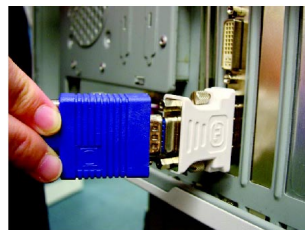


GV-NX68T256DH をコンピュータにインストールした後、グラフィックスカードの少なくとも1つの電源ケーブルを電源コネクタに接続してください。最適なグラフィックス性能を得るため、グラフィックスカードの2つの電源ケーブル両方を電源に接続することをお勧めします。

6. ディスプレイケーブルをグラフィックスカードに接続し、コンピュータとモニタの電源を入れます。フラットパネルをグラフィックスカードに直接接続するには、DVI-I コネクタを使用してください。VGA モニタを DVI-I コネクタに接続するには、DVI-I-D-Sub アダプタを DVI-I コネクタに接続してから、モニターケーブルをアダプタに接続します。



フラットパネルを接続します



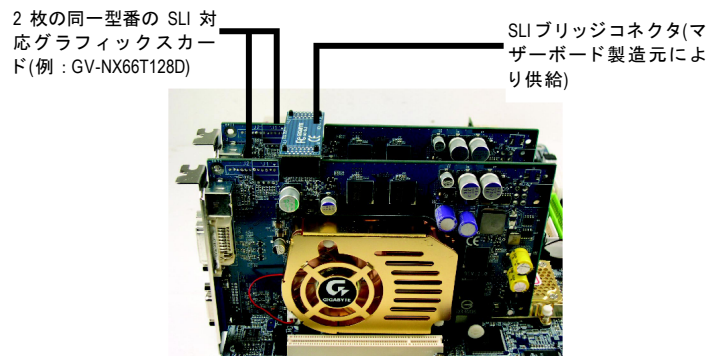
DVI-I-D-sub アダプタを経由して VGA モニタを接続します。



グラフィックカードドライバを取り付ける準備ができました。詳細は次の章をご参照ください。

NVIDIA® SLI™ (スカルペリンクインタフェース)の動作原理：

SLI 設定では、2 枚の同一型番、製造元の SLI 対応グラフィックスカードを SLI ブリッジ経由で 2 個の x 16 PCI Express スロットに同時に接続してグラフィックス性能を改善します。下図は 2 枚のグラフィックスカードが SLI 設定では並列接続されていることを示しています。



SLI システムのハードウェア設定の詳細な情報は、マザーボードのユーザーマニュアルをご参照ください。

2. ソフトウェアのインストール

本マニュアルにおいて、ご使用の CD-ROM ドライブレターはドライブ D と仮定されています：

Win® 2000 / Win® XP ドライバのインストールは非常に簡単です。ドライバ CD を CD-ROM ドライブに挿入すると、AUTORUN 画面が表示されます(表示されない場合は、“D:\setup.exe”を実行してください)。そして、画面の指示に従い、グラフィックスカードドライバをセットアップしてください。(2.1.3 項“ドライバのインストール”を参照し、グラフィックスアクセラレータにドライバをインストールしてください。)

2.1. Win® XP ドライバとユーティリティのインストール

2.1.1. OS 要求

- システムにグラフィックスカードドライバをロードする際は、システムに DirectX 9 以降のバージョンがインストールされていることを確かめてください。
- SIS または VIA チップセットから構成されるマザーボードにグラフィックスカードドライバをインストールする際は、そのマザーボードに適したドライバプログラムをインストールしてください。または、マザーボードドライバに関して、お近くのマザーボード販売店にご相談ください。

2.1.2. DirectX のインストール

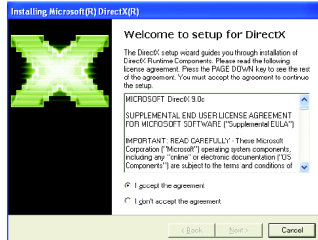
Windows® 2000 または Windows® XP 対応の 3D ハードウェアアクセラレーションを有効にし、3D 性能をより高めるため、Microsoft DirectX をインストールしてください。

- 注：Windows® 2000 または Windows® XP において、ソフトウェア MPEG がサポートされるため、DirectX をまず初めにインストールしてください。

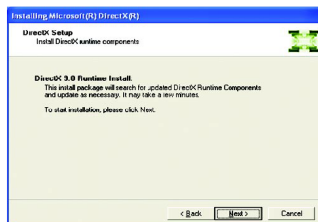


ステップ 1：AUTORUN 画面が現れたら、Install DirectX 9 をクリックしてください。

“Install DirectX 9”をクリックしてください。



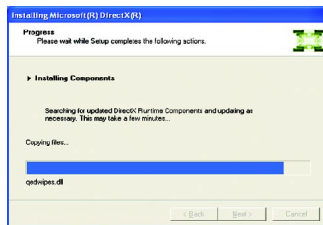
ステップ 2：I accept the agreement を選択し、“Next”ボタンをクリックしてください。



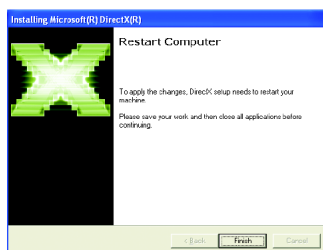
ステップ 3：“Next”ボタンをクリックしてください。



日本語



コンポーネントをインストールする。



ステップ 4 : “Finish”をクリックし、コンピュータを再起動してください。DirectX 9 のインストールが完了しました。

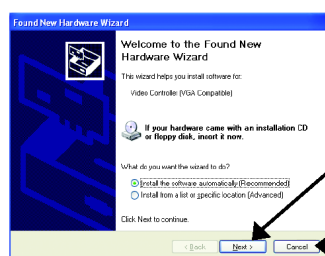
日本語

2.1.3. ドライバのインストール

A. 新しいハードウェアが検出

初めてグラフィックスカードをコンピュータに挿入すると、Windows は、システムにおいて、新しいハードウェアを自動検出し、“New Hardware Found”メッセージが表示されます。以下は、ステップ・バイ・ステップのインストールガイドです。

ステップ 1 : Found new hardware wizard : ビデオコントローラ(VGA 対応)

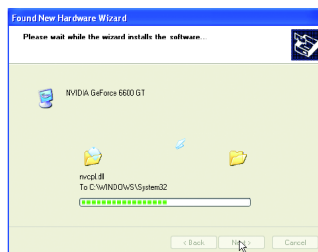


“Next”ボタンをクリックし、ドライバをインストールしてください。(グラフィックスアクセラレータ付属のドライバCDディスクを挿入してください。)

または、“Cancel”ボタンをクリックし、AUTORUN 画面からドライバをインストールしてください。

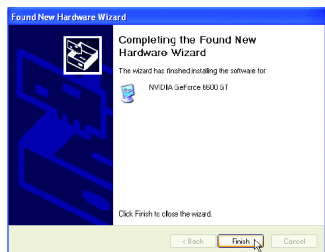
ステップ 2 : Found new hardware wizard : サーチ&インストール

ウィザードはドライバを検索し、それを自動的にインストールします。



ステップ 3 : Found new hardware wizard : 終了

“Finish”ボタンをクリックし、インストールを終了してください。



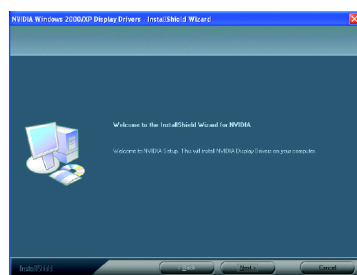
B. ドライバのインストール(AUTORUN 画面)

CD-ROM ドライブにドライバ CD ディスクを挿入すると、AUTORUN 画面が表示されます。AUTORUN 画面が現れない場合、“D:\setup.exe”を実行してください。

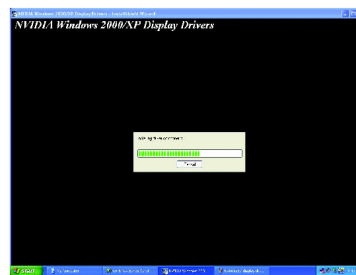


ステップ 1 : AUTORUN 画面が現れたら、**Install Display Driver** をクリックしてください。

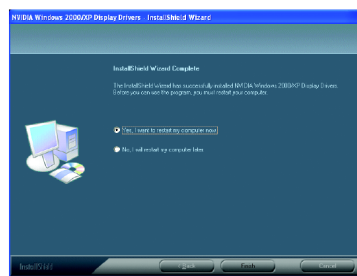
“Install Display Driver”をクリックしてください。



ステップ 2 : “Next”ボタンをクリックしてください。



Windows はコンポーネントをインストールしています。



ステップ 3 : “Finish”ボタンをクリックし、コンピュータを再起動してください。ドライバのインストールが完了しました。

日本語

3. トラブルシューティングヒント

何らかの問題が生じた場合は、以下のトラブルシューティングチップを参照してください。より高度なトラブルシューティング情報に関しては、お近くの販売店または GBT にご連絡ください。

- PCI エクスプレス x 16 スロットにカードが正しく挿入されていることをチェックしてください。
- ディスプレイケーブルが、カードのディスプレイコネクタに正しく固定されていることをお確かめください。
- モニタとコンピュータをコンセントに正しく差し込み、電源が入っていることを確かめてください。
- 必要に応じて、マザーボードの内蔵グラフィックス機能を無効にしてください。詳細に関しては、コンピュータマニュアルを参照、またはメーカーにお問合わせください。
(注：メーカーにより、内蔵グラフィックスを無効にする、またはセカンダリディスプレイとすることを禁じている場合もあります。)
- グラフィックスドライバをインストールする際は、適切なディスプレイデバイスおよびグラフィックスカードを選択してください。
- コンピュータを再起動します。
システム再起動後、キーボードの F8 キーを押します。Windows 拡張オプションメニューが表示されたら、Safe Mode を選択し、Enter キーを押します。
Safe Mode に入った後、デバイスマネージャでグラフィックカードのドライバが正しいか確認します。
- 詳細に関しては、Windows® Help のトラブルシューティングガイドを参照、またはコンピュータメーカーまでお問合わせください。



必要に応じて、モニタ調節パネルでモニタ設定を調節し、画面のフォーカス度や鮮明度を調節してください。(モニタマニュアルを参照してください。)